

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	猿払村役場	代表者	伊藤 浩一	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村直営による地域密着型サービス事業所。 ・同施設内に地域包括支援センターや地域交流施設を併設している。
事業所名	楽楽心(ららはひと)	管理者	長岡 卓		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	4人	人	3人	人	人	1人	1人	1人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の自己評価の統計をとって比較しながら進める。 ・話し合いの過程をまとめお渡しし評価をしていただく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの評価を参考にしながら事業所自己評価を進めた。 ・事前資料として話し合いの過程をお渡ししより評価しやすいよう改善した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの事業所評価と見比べるとポジティブな評価も増加傾向にあり一概には言えないがよい傾向だと思う。 ・事業所自己評価を見ると前回の改善点の評価に対し出来ていないという自己評価が目立ったが、これは管理する側の人間も含めての会議等が足りなかったのではないかと見ている。 ・目標の理想が高すぎるようにも感じた。 ・今回の評価前に事業所から事前資料が配布された事で評価はしやすかったが、配られたことで尚の事きちんと評価しないとけないという意識高まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価の質を高めるため、事前資料を配布し、より評価しやすい環境を整える。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・訪れる方に体温測定や手洗いうがいの励行を勧め感染症拡大予防に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所を訪れる方に入館名簿や問診票の記入をお願いし感染拡大予防に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面会ルールの設定もなかなか難しい中で、コロナ禍で全国的により顕著にわかった事だと思うが、認知症の方や高齢者の方にとって、家族や友人と会うという事は本当に大事な事だと思うので積極的に面会に取り組む姿は非常に評価できると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大を予防しながら、ご家族や地域の方の面会の機会を継続する。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌への活動状況掲載や、写真入りの活動状況をまとめたものを関係機関に配布し地域の認知度を高めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌への掲載を滞りなく行った。 ・広報誌への掲載ページをより活動の分かるものへと改善を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に町内会の行事がそもそも無かった中で、コロナ禍になる前楽楽心職員が地域の行事に積極的に参加している姿を見ていたので、きっと行事があれば積極的な参加があったであろうという見込みでよくできているという評価をした。 ・楽楽心がそもそも包括含め相談しやすい場所であるという事が言えるので黙っていても良く出来ていると評価できるのではないかと解釈している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方により興味を持ってもらえるよう広報誌の掲載ページを改善する。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外部への積極的な働きかけが難しいなかで広報誌への活動状況掲載や活動状況のわかる小冊子を配布し地域との繋がりを保つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌への掲載を滞りなく行った。 ・広報誌への掲載ページをより活動の分かるものへと改善を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中で評価が難しいが実績を見る限り良く出来ていたと言えるのではないかと？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防に努めながら、事業所内外で小規模な行事を開催する。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行事開催時には運営推進協議会委員に周知する。 ・事業所の各係が参加し活動状況報告や活動についての相談を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防の観点から外部の方を招く行事の開催には至らなかった。 ・各係が参加し活動状況報告を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価を進めるうえであまり考えないで簡単に評価する事も可能だが、事前資料を参考にしたりしてもわからない部分多々あり評価をするために何日もかかるもので外部の人間が評価するという事自体に疑問を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の場において活動状況や各委員会の活動内容について報告を行う。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練実施時には運営推進協議会委員に周知する。 ・評価時に開催実績を公表し評価をしやすいよう工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防の観点から外部の方を招いて訓練を行う事はなかった。 ・評価時に訓練開催実績をお渡しし評価しやすい改善を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害について南町だけでなく実際に地域の自治体がどこまで動けるのかというものもぜひ試してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より実践的な災害訓練を計画し、開催内容について運営推進協議会の場で報告を行う。